

	発言内容	回答
1	資料の12ページで、南伊勢町と多気町ですが、使用料が2,750円とか2,530円ですが、この料金でなぜ事業が出来るのか。	生活排水処理事業については、どこの市町も経営は厳しいと聞いています。そのような中、各市町とも一般会計からの繰出を受けていると聞いております。大台町と他の市町との違いは、他の市町は下水道事業がメインであるのに対し、大台町は浄化槽事業がメインとなっています。浄化槽は各家に1個ずつ設置し、それぞれ管理を行う必要があるため、管理にコストがかかるため、料金に差が出てきているのだと把握しているところです。
2	南伊勢町は集団の浄化槽をたくさん作っているということか。	南伊勢町につきましても下水道事業がメインであり、浄化槽事業のほうが占める割合は小さくなっています。浄化槽事業の採算が合わない部分を下水道事業である程度飲み込みながら事業を行っているため、下水道の料金に合わせる形で料金を設定していますが、大台町は浄化槽がメインであるため、料金設定が高くなってしまっているところはあります。
3	町からの繰入は、他市町と比べたときにどうなるのか、比較はしたのか。大台町の繰入額が大きいので減らすとの説明だが、他市町と比べるとどうなのか。	他市町の繰入額が分からないので比較が出来ませんが、他市町も繰入を行っているかと把握しています。今回の案は浄化槽の維持管理費のみについて、使用者に負担していただきたいという案を提案させていただいています。この案でも町からの繰入がなくなるわけではないです。
4	あまりにも他市町と比べて使用料が高い。	ご意見としてはもっともな意見ですので、検討させていただきます。
5	独立採算で公営企業としてやっていかないといけない中で、今も一般会計からの繰入を行っている。要するに公営企業としての会計が非常に厳しい中で、2,750円、来年の4月1日から料金改定がしたいということは分かりますが、それによって一般会計の繰入がどう推移していくのか、現状と改定した時の予測を伺いたい。この改定後の見通しはどうなっているのか、町として公営企業に対しての繰出の基準があって、ずっと繰出していけるのかということをお伺いしたい。	この案で改定を行ったときは、年間5,000万円ほど繰入が減らせると見込んでおります。先々の見通しにつきましては、電気代等の物価の高騰等はもちろんありますが、今回の算定案は浄化槽1基の清掃代や保守点検料などの維持管理費を使用料で賄えるように算定しており、修繕費等については算定に含まれていないため、今後浄化槽も古くなっていくと修繕も増加していきますが、その部分につきましては一般会計からの繰入で補てんしながら運営していく形になると考えています。繰出の基準につきましては総務省から毎年通達のある繰出基準がありますが、それだけでは現金収支ベースで経営がなりたっていない中で、現在も財政と事業費の抑制等の調整を行い収支の不足分を補てんさせていただいており、今後もそのような形で行っていく予定であります。
6	国の基準以上に繰入を大台町は行っているわけですね。その判断そのものが今後どうなっていくのか。2,750円の値上げ、改定率60何%というのは相当な金額です。そうゆうものが5年ぐらいでまたある、またあるとなると行政不信になります。この2,750円の根拠がきちんと説明されるのであればやむ得ないとは思いますが、今の説明では非常に不安である。もっと役場の中で議論をしていただきたい。そうでなければ、住民に説明を求められたときに説明が難しい。	先々の見通しにつきましては、事業化としても把握しているところですが、生活排水処理事業に関しましては繰出基準以上に、繰出をいただいている状況です。
7	一般会計からもっと繰り出して貰ったらいいと、単純に考える人も多いと思う。今までも基準以上に繰り出しているのだから、一般会計を抑えて公営企業にもっと回したらいいと言いつくす人もいると思う。だからもっと役場内でしっかり議論を行って欲しい。	確かに、一般会計からの繰出が増えるということは、福祉とか道路に回す金が減るということは認識しております。

8	町全体として詰めている話なのか。	執行部とは、繰出を抑制するという話はさせていただいている。事業としてやっているもので、いきなり無くすという訳にはいきませんので、いきなり繰出をなくして皆さん個人で管理してくださいというわけにはいきませんので。
9	誰も生活排水処理事業を廃止しなさいとっていない。町としていくらまでなら繰出が許されるのか。という議論をしっかりとくださいという話です。今以上に繰り出すのはだめなのか。もっと役場の中で詰めてください。	
10	資料がわかりにくい。繰出金についても7,500万円と文字で書いてあるだけ。検討案で試算すると繰出金はどうなるのかが分からない。大台町の浄化槽は交付金型だと思うので、交付税の算定もあると思う。それらを盛り込んでさんていすると、結果として7,500万円の基準外の繰出が必要になる。という資料だと分かり易くなるのではないか。	説明が不足していたところもありますが、ご指摘のありました基準内の繰入につきましては、4ページの左側の棒グラフの一番上の茶色の部分に表示しておりまして、基準外の繰入額につきましては、同じグラフの折れ線グラフで表しておりましたが、説明を行っていなかったのと、資料が見つらなかったとうことでご指摘を受けたのだと思います。
11	グラフだけではなく、5年間隔でも数字を入れるとわかりやすいのではないか。その上で今の7,500万円をいくらまで抑えなくてはいけないのか、公営企業が独立採算がきほんなのは分かるが、町民全体で使うものはある程度の繰出は必要だと思う。そのなかで、どこまで切り詰めなければいけないのか分からないので、区民に対して説明が難しいということだと思う。10年ぐらいにはこういうぐらいになるシュミレーションを提示していただきたい。	生活排水処理事業、特に浄化槽事業ですが、収入に対して維持管理コストが非常に乖離してきたため、最低限かかる年間の清掃料や保守点検料だけでも使用者にご負担いただきたいということで、この案を持ってきておりまして、財政や執行部と協議を行っていない訳ではありませんが、どこまで繰入を削減しなければいけないかということになると、突き詰めた協議が足りていなかったと思うところです。必要な1年間の維持管理費を使用料で負担していただくように算定したときに2,750円と大きな改定額が出てきましたので、これ以上の負担は難しいと考えまして、財政シュミレーションなどの資料がおざなりになってしまったのだと、反省しております。
12	2,750円の値上げについての説明については理解出来ますし、高い安いのはなしではありませんが、現在布設されている配管が地震や老朽化で破損して使えなくなるという話を聞くと、大台町もしかりだと思います。もう10年か20年か分かりませんが、いずれ配管を全て取り替えるとなると大変なお金がかかりますよね。その事業が行われた時には、また大きな値上げがないのか伺いたい。	生活排水事業で、配管があるのは宮川地区にある下水道事業地域だけになりますが、下水道事業が開始されて約20年ほど経ってきており、ちょうど対応年数の半分ぐらいを迎えてきています。浄化槽に関しましては各家に設置されているということで耐用年数はそれぞれ違いまして、古いものと平成10年ぐらいに設置したものでして後々は更新が必要になってくると考えております。大きな破損となりますと災害での費用というのはかかってくる部分ではありますが、下水道事業に関しましては、また新たに更新となりますと何十億という大きな経費がかかってくるので、今後の検討にはなりますが、下水道事業を廃止して浄化槽にしていくということも、考えて行かなければいけないところでもあります。
13	下水道事業についても、浄化槽事業についても、他市町との使用料の比較がありましたが、何らかの理由で大台町が一番突出して高くなっていますので、なぜ大台町だけ高いのか理由を教えて欲しい。	他市町との料金の格差に関しましては、他市町は下水道事業がメインで行っていきまして、密集していて住宅がありますと管理コストも抑えられます。浄化槽も一緒に行っている市町もありますが、事業規模は小さい。大台町では、宮川地域の一部以外は全て浄化槽地域となりますので浄化槽事業の方が大きい。他市町では、下水道事業である程度浄化槽事業のマイナスを飲み込んで運営を行っていますが、大台町では浄化槽事業の方が事業規模が大きいので、マイナスを飲み込めないため格差が出てきているのだと認識しております。
14	資料のグラフだけでは、なぜ大台町の料金が低いのか分からないので、今ご説明いただいたことを簡潔に記入していただけると理解しやすいと思います。	

15	私としては、下水道事業も上水事業も配管を通して利用しているというところで一緒であり、あまり分けて考えていない。よくご存じの方だと下水道と上水道は全然違うものという認識だと思うのですが。	生活する上では、上水道も汚れた水を処理する下水道も一体のものだと思いますが、上水道に関しましては、大台町民の99%が大台町の水道を使っています。生活排水事業は冒頭でご説明させていただいたとおり41%が町の管理する浄化槽や下水道で汚水を処理しており、残りの51%はくみ取りや個人で管理する浄化槽で汚水を処理されているということで、上水と生活排水処理を分けて事業を行い料金算定も別で実施させていただいているところです。
16	この地域はユネスコエコパーク、世界遺産の周辺地域ということで、やはりきれいな自然環境、これがやっぱり大台町の売り物だと思いますので、水とか下水の上水の問題については、力を入れてやっていただいているような気がします。	
17	資料の1ページの町管理の加入者割合41%、個人管理の割合が59%、町管理にどんどん加入する人が増えればますます赤字という話やな。	おしゃるとおり、本来事業としては加入者が増えれば利益を出していかなければいけないところですが、今の現状は、加入者が1件増えることで3万円ほどの赤字が増えるというところがありますので、収支の是正が必要なため、金額的にも大きな額となりましたが、この案を提案させていただいています。
18	浄化槽を設置するときのイニシャルコストはいくらですか。	5人槽の浄化槽の設置費用は130万円ぐらいです。加入者からは15万4,200円の負担金をいただき設置させていただいています。建設改良費については国庫補助金や県補助金である程度補てんし、起債も少し借りて行っています。
19	新規の加入負担金に関しては据え置きか。今回の改定案の算定には入っていないのか。	建設改良費については、今回の算定には含んでいません。今回の算定では一番小さい5人槽の浄化槽の一年間の維持管理コストを料金収入で賄いたいという算定で提案させていただいています。町が管理している浄化槽が壊れた時は町が修繕するのですが、個人で管理していれば個人が修繕費を持ち出さなければいけないため、公平さを保つためにはもっと値上げをしなければいけないのかもしれませんが、これ以上の値上げは提案してもご理解はして貰えないだろうと思い、この提案をさせていただいています。
20	高い値上げというが、誰がいつどんな形で判断したのか。この値上げが高いのか安いのかなんて分からない。もっと負担して貰うという判断があってもいいかもしれない。市町の比較にしても他市町がどんな経営を行っているのか、リサーチ不足だと思う。表面的な説明に聞こえて、理解出来ない。	
21	交付型の浄化槽だから、交付金があると思う。それは事業収益になると思うが、どの収益になるのか。	補助金として繰出しを貰っている。
22	7,500万円の不足分に入っているのではないか。	7,500万円は赤字補てんです。資料の4ページ左側の棒グラフの一番上の茶色の部分で基準内繰入金と起債させていただいています。
23	基準内繰入金はいくらですか。	毎年5,000万から6,000万円の交付金の繰出をいただいています。
24	6ページの生活排水処理事業というのは、どういうものか。	町が管理している浄化槽と下水道をまとめて生活排水処理事業として事業運営させていただいています。

25	私の家にも浄化槽がありますが、それはどれにあたるのか。	資料の1ページ目の左側のひょうになりますが、ご自身で業者に保守点検料や清掃代をお支払いしているのなら、個人管理の合併浄化槽になりますし、町に使用料をお支払いしていただいているなら、浄化槽事業(町管理)となります。今回の改定で影響がありますのは、緑色で示させていただいている、浄化槽事業(町管理)と下水道事業となりまして、個人で管理していただいている浄化槽につきましては、対象外となります。
26	2,750円の値上げというのは、個人管理、町管理の浄化槽に関係があるのか。	個人管理の浄化槽については、大台地区ですと大光クリーンさんになると思うのですが、既に今年4月から値上がりしていると思います。町が管理している浄化槽も同じように管理費の値上がりがありましたが、まだ料金に反映できていませんので、今回の改定となっています。
27	いままで、値上げしてこなかったから、料金と維持管理費の乖離が大きくなってきたとの理解でよいのか。	その通りです。
28	町管理の人が、これだけ値上げするのは嫌やといって、個人管理にしていとういのもありなのか。	このような話が出てくる可能性があるかと認識していますが、国から補助金をいただいて浄化槽を設置しておりますので、可能かどうかは調査したいと思います。
29	2,750円の値上げというのは高いと思う。大台町も42%ぐらいの高齢率で、国民年金の方がどれほどいるのかは知りませんが、年間80万ぐらいの額で、介護保険料が結構高い。健康保険が天引きになっている。このあたりを考えるといっきにあげるのはどうなのか。500円づつ5年間で上げるとか段階的に上げていくのも考えて欲しい。	いただいた意見を持ち帰って、執行部とも協議し段階的に上げていくことも検討したいと思います。
30	下水道事業について、宮川の人も世帯数も減って行く中で世帯数で負担するのも大変になるのではないのか。	あくまで個人的な意見となりますが、下水道事業に関しましては施設整備は完了しており、施設整備にかかる投資というのはほとんどない。修繕とかにかかる費用はあるが、人口減少もありますので今の施設をそのまま更新するのは、事業費が高すぎるため考えにくい。浄化槽は、維持管理費は高いのですが、1件当たりの設備投資に関しては優れているので、段階的に浄化槽に移行してして行く方向転換を行っていかなければいけないのかと思っています。